

農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設の 愛称を募集します

募集期間 平成30年1月12日(金)~2月2日(金)

⑤商品開発・研修施設
(平成32年4月オープン予定)

②6次産業化加工施設
(平成30年8月オープン予定)

①子育て支援・多世代交流複合施設
(平成30年8月オープン予定)

③農産物等販売施設
(平成30年12月オープン予定)

④地元食材活用レストラン
(平成32年4月オープン予定)

農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設全体の整備イメージ

白石市は、国道4号沿いの官民遊休施設を再活用し、大型遊具や交流スペース等を備えた子育て支援・多世代交流複合施設と、農産物等販売施設や地元食材活用レストラン、6次産業化加工施設等の農商工振興施設を段階的に一体整備し、宮城県南の一大拠点とすべく、官民の連携により「農商工連携を核とした賑わい交流拠点」を整備します。

市民の皆様から親しまれる施設とするため、「賑わい交流拠点施設全体」と大型遊具等を備えた「子育て支援・多世代交流複合施設」の愛称を募集します。

■農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設について

(1) 施設全体の概要

- 名称：農商工連携を核とした賑わい交流拠点施設
所在地：白石市福岡長袋字八斗蒔地内（旧学校給食センター、
民間店舗跡地、他）
敷地面積：約16,640㎡
開設時期：平成30年度以降、段階的にオープン予定



(2) 整備する施設の概要

①子育て支援・多世代交流複合施設

年代別の遊戯スペース(3歳未満児、3歳~小学校就学前、小学生(大型遊具あり))、食育学習や親のリフレッシュができる交流スペース、発表ができるミニステージ付ホール、絵本コーナー等を備えた複合施設。

②6次産業化加工施設

しろいし米の炊飯・加工、レトルト食品の製造。旅館・ホテル等への地場産品の加工品の提供施設。

③農産物等販売施設

農産物や加工品、地域特産品などの販売施設。

④地元食材活用レストラン

農産物販売施設、加工施設と連携した魅力ある地域食材の発信。食育・卓育実践の場。(子育て支援施設と連携した食の提供)

⑤商品開発・研修施設

パッケージやラベル等の企画・デザイン開発、大口販売を目指した商品開発施設。

■募集内容

(1) 賑わい交流拠点施設全体の愛称



(2) 子育て支援・多世代交流複合施設の愛称



外観イメージ



大型遊具イメージ

■応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、Eメール、または直接、企画情報課（市役所2階）へ持参して下さい。
なお、ご記入いただいた個人情報については、本目的以外に使用することはありません。

■募集期間

平成30年1月12日（金）～2月2日（金）まで
郵送による応募の場合は、2月2日（金）の消印まで有効です。
※直接持参する場合は、土・日曜日を除く午前8時30分から午後5時15分までの間に持参して下さい。

■応募について

- (1) 応募に係る記載事項に漏れや虚偽事項がある場合、応募は無効となります。
- (2) 応募作品は、既存施設等の愛称と類似しないもので、自作かつ未発表のものに限ります。
- (3) 採用された愛称の権利は、全て白石市に帰属します。ただし、応募作品に著作権などの問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- (4) 選考、審査に係るお問い合わせには回答できません。
- (5) 応募作品（応募用紙等）は返却しません。
- (6) 採用後、虚偽記載や権利侵害等の事実が判明した場合には、採用を取り消し、賞品の返還を求めることがあります。
- (7) 採用作品の発表にあたり、採用者の氏名、住所、年齢を公表することがあります。
- (8) 子育て支援・多世代交流複合施設については、決定した愛称に企業名などを付すネーミングライツ（命名権）募集を予定しています。

■【問い合わせ先】

白石市総務部企画情報課
住 所：〒989-0292 白石市大手町1番1号

電 話：0224-22-1324
メール：kikaku@city.shiroishi.miyagi.jp

■応募資格

市内在住、在勤、在学の方
※応募時点で未成年（18歳未満）の方は、保護者の同意を得て応募して下さい。

■選考方法

愛称は応募作品の中から、または応募作品を参考に選考を経て、白石市にて決定します。

■賞品

採用者の方に子育て支援・多世代交流複合施設利用パスポート、白石産米（玄米30kg）を贈呈します。
応募者の中から抽選で5名の方に白石産米（玄米10kg）を贈呈します。